

てんりゅうばし
天竜橋

車が走らない県道の吊り橋

長野県が管理する唯一のつり橋。

天竜川右岸から秘境の無人駅JR飯田線為栗駅してぐりに通じる歩行者専用のつり橋である。駅前まで車は入れないが、駅前が県道為栗和合線の起点であるため、県道となっている。信濃の橋百選に選定されている。



歩行者専用のつり橋



秘境の無人駅、為栗駅から見た天竜橋



駅の脇に歩道があり、万古川まで歩いて行くことができる

information

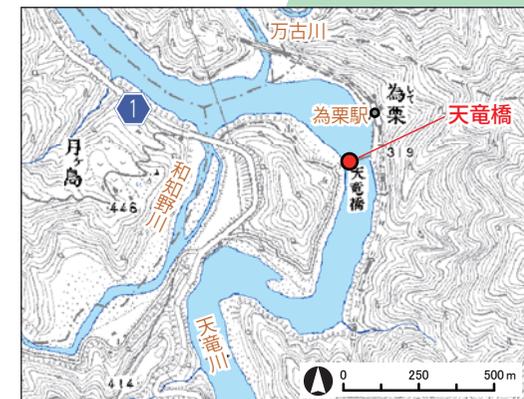
□ **アクセス**
天竜峡ICから25km
車→50分

□ **所在地**
天龍村平岡～長島



天竜橋が架かる場所は、天竜川が和地野川わちのと万古川とが十字合流し、大きく蛇行している。急流で筏が上流へ押し戻された伝説から、「信濃恋し」といわれる名所となっている。

為栗駅は1936(昭和11)年8月開業。天竜橋が最初に架けられたのも、その当時とみられている。現在までに2~3回、架け替えや修繕が行われている。



(国土地理院の数値地図25000(地図画像)を使用)